



2月号

R8.2.20

2月「朝のあいさつ」

「おはようございます！」毎朝、教室を回っていると子どもたちが元気な声であいさつをしてくれます。

学年や学級によって声の大きさや高さが違います。ちょっと面白いです。子どもたちは朝の準備をしても、手を止めて元気にあいさつしてくれたり、読書中でも顔を上げてあいさつしてくれたりと私自身が元気をもらえる時間になっています。

廊下で会った子どもの中には、あいさつをして昨日の出来事や今日の学習のこと、遊びなど、いろいろと話かけてきてくれる子どももいます。元気な声が響く、学校の朝の光景です。

声の大きさや表情で子どもたちの成長を感じる時間。
朝のあいさつで、かけがえのない時間が過ぎていきます。
そして何よりも私自身が元気になる時間。

子どもたちの素敵な一日が始まることを願っています。

「今日も一日がんばってね！」「は～い」
今日も明るい声が響きます。

校長 曾我部大地

6年生サッカー大会

1月26日(月)に親善球技大会の出場をかけて校内代表決定戦を行いました。どちらのクラスも一歩も引かず白熱した試合でした。結果は2対1で2組が勝利し、親善球技大会で惣開小学校、金子小学校と対戦することになりました。

2月4日(水)に本校で親善球技大会が行われました。金栄小学校の代表として6年2組の児童が出場し、一生懸命プレーをしました。また、応援の態度もすばらしかったです。

校内代表決定戦、親善球技大会を通して、クラスの絆を深めるなど、勝



敗以上の大切なものを得ることができたのではないかと思います。



なかま集会 (2月13日)

今回のなかま集会のねらいは、人権劇を見て話し合うことを通して、様々な意見に触れ、自分や友達を大切にしようとする態度を育てることでした。子どもたちの日常生活に起こり得るような場面を基に、縦割り班で意見を交流しました。いろいろな学年の友達の意見を聞き、周りの人に対する態度について考えられる良い機会となりました。



< なかま集会の感想 >

- 次、もしもおにごっこで「入れないよ。」とだれかが言ったら、僕がとめるということをしないといけないと思いました。
- みんなが嫌なことをせずに思いやりを持って生活していきたいです。僕は、これからも友達に嫌なことはしません。
- おふざけでも人を傷つけるのはよくないので、見かけたら注意することをもっと頑張りたいなと思いました。みんなとの仲をもっと深めたいです。
- 縦割り班のみんなで考えていたら、自分にない考え方があったので、そんな考え方があったんだなと思いました。
- 「～だからおにごっこ入れない。」という言葉は、何回か使ったことがあるけれど、人の心を傷つけるものになることを知りました。クラスでこういうことがあったら自分で注意できるようになりたいです。
- 仲間はずしはよくないけど、どうしてなのか何がいけなかったのか話し合うのも大切だと思いました。どうしてなのかみんなと考えられてとてもよかったです。



教育目標 「豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成」

校訓 「未来をひらこう」

児童像 「考える子」「やさしい子」「がんばる子」

< 金栄小学校HP <http://kinei-e.esnet.ed.jp> >